メセナ大賞
'97

MECENAT AWARDS '97

Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

わが国に所在する企業および企業財団によって
1996年度内（1996年4月1日～1997年3月31日）に
おこなわれたメセナ（芸術文化支援）活動のうちで、
芸術文化振興に優れた貢献をした活動に
メセナ大賞、メセナ各賞が贈呈されます。
「メセナ大賞」は、企業メセナのいっそうの充実と
この問題への世論の関心を高めることを目的として、
1991年に創設されました。

メセナ大賞　総合的に優れているメセナ活動

■メセナ各賞（五十音順）

メセナ育成賞　芸術家/芸術団体の育成に貢献したメセナ活動

メセナ企画賞　企画がユニークで、独創性に富むメセナ活動

メセナ国際賞　国際文化交流の面で貢献度の高いメセナ活動

メセナ奨励賞　特に推奨に値する中小企業のメセナ活動

メセナ地域賞　地域の芸術文化振興に寄与したメセナ活動

メセナ普及賞　芸術文化の普及に貢献したメセナ活動

MECENAT AWARDS '97

〈サポート〉と題されたこの作品は、中にくり抜かれた「トロフィ」が「芸術」を表し、それを包む半透明の器が「メセナ」を表す。

トロフィ制作●中村哲也
1968年生まれ。東京芸術大学で漆芸を修め、現在は「スタジオ食堂」に参加する気鋭のアーティスト。

新しいトロフィのデザインは、水戸芸術館現代美術センターの協力を得て、若手アーティスト5人による指名アイディア・コンペによって選ばれました。

「メセナ大賞'97」の贈呈式に当たり、主催者を代表して一言ご挨拶申し上げます。

本日受賞される企業の皆様、ほんとうにおめでとうございます。関係各位のメセナ活動への日ごろのご尽力に対し、心より敬意を表する次第です。また、全国から自薦他薦でご応募くださった企業・財団の皆様、そして本日ご来席くださいました会場の皆様に厚くお礼申し上げます。

優れたメセナ活動を表彰することによりこれを広く社会にお知らせし、またメセナの活性化がより豊かな芸術文化の開花につながることを祈念して創設された「メセナ大賞」も、早いもので今年で7回目を迎えます。

おかげさまで今回も全国から数多くの多彩な活動のご応募をいただきました。経済環境が依然厳しい状況下にもかかわらず、日本のメセナ活動がますます活発になり、また社会に根ざしたものになっていることがわかり、誠に嬉しくかつ心強く感じている次第です。

本日晴れの賞に輝く企業のメセナ活動は、こうした多くの案件の中から選び抜かれた、それぞれに特長のある、素晴らしい活動でございます。

なお、本年より新しい先生方に審査をお願いすることになり、今回も真摯にご審査いただきましたことを、この場をかりて深く感謝申し上げます。

21世紀には文化がますます重要性を帯びてくることと思われますが、今後も芸術文化の発展に寄与するメセナ活動がいっそう充実されることを祈ってやみません。

社団法人企業メセナ協議会

会長 西尾信一

浅田　彰（あさだ・あきら）

京都大学経済研究所助教授。批評家として経済学や社会思想史からマルチメディア、サブカルチャーまで幅広く論じる。著書に『構造と力』、『「歴史の終わり」と世紀末の世界』など。

池辺晋一郎（いけべ・しんいちろう）

作曲家。(社)日本作曲家協議会会長、東京音楽大学教授。尾高賞、イタリア放送協会賞ほか受賞多数。オペラ、交響曲ほか映画・演劇・TVの音楽、コンサート企画などに携わる。

岩渕潤子（いわぶち・じゅんこ）

美術館運営管理研究者。ニューヨークのホイットニー美術館に在籍後、『ニューヨーク午前0時 美術館は眠らない』ほか多数の著作を発表。専門はパトロネージ史と芸術支援の手法論。

奥野健男（おくの・たけお）

文芸評論家。多摩美術大学名誉教授。82年『"間"の構造』で第12回平林たい子文学賞受賞。93年『三島由紀夫伝説』で第44回芸術選奨文部大臣賞を受賞。

周防正行（すおう・まさゆき）

映画監督。『シコふんじゃった』(92年)で「キネマ旬報」誌ベストワン、日本アカデミー賞最優秀作品賞を受賞。96年の『Shall we ダンス?』の大ヒットが記憶に新しい。

高橋康也（たかはし・やすなり）

英文学者。東京大学名誉教授、昭和女子大学大学院教授。主著に『道化の文学』、編書に『シェイクスピア・ハンドブック』、訳書にシェイクスピア『真夏の夜の夢』など。

永井多恵子（ながい・たえこ）

NHK解説委員・世田谷文化生活情報センター館長。NHK浦和放送局長、解説主幹(文化・教育)などを経て、97年から世田谷文化生活情報センター(劇場＋工房)館長を勤める。

堀田　力（ほった・つとむ）

弁護士。さわやか福祉財団理事長。東京地検特捜部検事としてロッキード事件を担当。91年退職し、さわやか法律事務所を開設、翌年さわやか福祉財団を設立する。

福原義春（ふくはら・よしはる）

(株)資生堂取締役会長。(社)企業メセナ協議会理事長。著書に『企業は文化のパトロンとなり得るか』、『文化は熱狂』、『生きることは学ぶこと』など。

笛ふけど踊らず、「景気回復」は一向にはかどらないが、企業メセナ活動のほうは一足先にはっきり復調の兆しをみせた。企業の芸術文化支援の援助件数・援助額も、一昨年、昨年とふたたび着実に漸増傾向を記録した（メセナ白書1997）。今年のメセナ大賞の応募件数は203件（151団体）で、全国各地から、この賞が創設された91年度に次ぐ多数の応募が寄せられた。

本年から審査委員も全員交替、気鋭の諸氏が加わって、前後2回の審査委員会では自由闊達な論議と活気あふれる応酬がかわされた。

例年「あれかこれか」で議論が白熱する大賞が、「カザルスホールの運営」にすんなり決まった。10年前に主婦の友グループが創設したこのホールは、わが国初の室内楽専門ホールとして後発ホールの模範となったものだ。自主企画によって内外の若手・中堅演奏家に活躍の場を提供してきたことも高く評価された。

国際賞はいくつかの有力候補をめぐって議論が分かれたが、結局日独仏3国にまたがる国際プログラムで在日ダイムラー・ベンツグループが受賞。育成賞は自社の多目的ホールを拠点にコンテンポラリーダンスを支援する（株）東京ガス都市開発が、地域賞は殉職した青森県出身の報道カメラマンの生涯をつづったドキュメンタリー映画に取り組んだ(株)みちのく銀行が、それぞれ受賞した。(株)松下電器産業は2度目の受賞だが、今回はフランス人アーティストを招いて阪神・淡路大震災で被災した建物を作品化するというユニークなプロジェクトで、企画賞を受けた。奨励賞に決まったのは「日本の現代美術の若手支援」に目標を絞って独力で現代美術館を運営する（株）ローザ。地域賞候補にもノミネートされた帯広の（株）六花亭製菓は、文芸・音楽・演芸・絵画と幅広い支援活動を長年にわたって全社をあげて展開してきたことが評価されて、普及賞に輝いた。

応募案件の内容はいよいよ多様化したが、1）支援ポリシーの明確化、2）ダンス、記録映画などこれまで企業メセナの取り組みがむずかしかった分野の開拓、3）文化関係者、市民、社員が積極的に参加するボランティア型メセナの発展 、4）中小企業の躍進が目立った。新しいメセナの地平を拓く動きとして注目したい。

社団法人　企業メセナ協議会
専務理事　**根本　長兵衛**

◎メセナ大賞　**主婦の友グループ**
カザルスホールの運営

◎メセナ育成賞　**東京ガス都市開発［株］**
パークタワー・アートプログラム
ダンスシリーズの実施

◎メセナ企画賞　**松下電器産業［株］**
阪神アートプロジェクトへの支援

◎メセナ国際賞　**在日ダイムラー・ベンツグループ**
ダイムラー・ベンツグループ アート・スコープ
ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・
スカラーシップの実施

◎メセナ奨励賞　**［株］ローザ**
斎藤記念川口現代美術館の運営

◎メセナ地域賞　**［株］みちのく銀行**
ドキュメンタリー映画
「サワダ SAWADA」の制作

◎メセナ普及賞　**六花亭製菓［株］**
十勝に根ざした芸術文化活動

●カザルスホールの運営●

主婦の友グループ

ホール内観

偉大なチェリスト、故パブロ・カザルスの名を冠するカザルスホールは、[株]主婦の友社が87年に東京・お茶の水にある旧本社ビルをリニューアルした際、日本初の本格的室内楽ホールとして内設したものである。

独立の室内楽専用小ホールという採算的に成立しにくい形態にもかかわらず、年間平均350公演をこなして内外の音楽家の演奏活動を紹介。日本の音楽文化に新たな局面を切り開き、それまで日本ではあまりスポットライトがあたらなかった室内楽の普及において先駆的な役割をはたした。

貸しホールとして一般に演奏の場を提供する他、主催コンサートも年50回ほど開催。「ハイドン交響曲全曲演奏会」、「アマチュア室内楽フェスティバル」、「ヴィオラスペース」など、過去10年

間に好評を博した主催コンサートは枚挙に暇がない。

また、海外の優秀な若手演奏家を発掘し、日本に初めて紹介する「デビューコンサートシリーズ」や、日本の若手から中堅演奏家に演奏の機会を提供する「特別企画」などを通して、室内楽の将来を担う演奏家の育成にも努めている。さらに、カザルスホール・クァルテットをはじめ、いくつかのレジデント・クァルテットを組織し重点的に支援するなど、その後建設された多くの室内楽専用ホールに数々の模範を示してきた。

94年にはホール運営への支援企業を募る「カザルスホール倶楽部」を組織。本年10月にホール設立10周年を迎え、さらなる活動の充実をめざしている。

運営にあたるのはグループ内の不動産管理会社[株]お茶の水スクエア。また同社のカザルスホール事業部アウフタクトが企画をおこなっている。

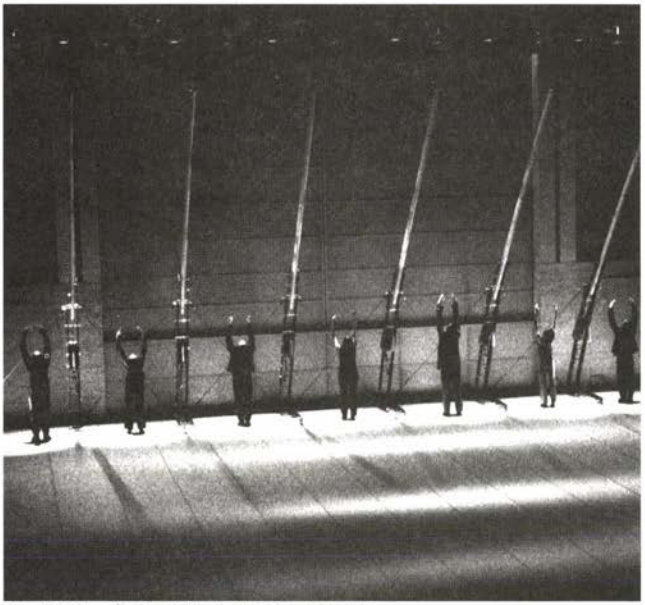
ヴィオラスペース1994　公開マスタークラス

■企業プロフィール（[株]お茶の水スクエア）

本社所在地	東京都
業　　種	ビル管理運営等
設 立 年	1967年
資 本 金	6000万円
従業員数	80人

●パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施●

東京ガス都市開発[株]



パークタワー・ネクストダンス・フェスティバルより
能美健志 振付「Uncertain－不確かな」

「パークタワー・アートプログラム」は、94年東京・西新宿にオープンした複合ビル「新宿パークタワー」のアート・イベント・シリーズで、「TOUCH AND GET WARM」(都市生活に温もりと肌触り感を与えよう)をスローガンに美術・音楽・ダンスの分野で開催されている。

なかでも今回の受賞となったダンスシリーズは、同ビル3階にある多目的ホール「パークタワーホール」を拠点に、コンテンポラリー・ダンスを支援している活動である。日本ではこのジャンルへの企業の支援が少なく、その意義が高く評価された。

ダンスシリーズの基本コンセプトは、1)海外招聘公演、2)国内の中堅振付家公演、3)国内の若手振付家公演の3つに大別される。96年度は「ネザーランド・ダンスシアターⅢ」をオランダより招聘、国内の中堅振付家公演では岩下徹、和栗由紀夫+好善社の公演をおこなった。

とりわけ、同年より開始した「パークタワー・ネクストダンス・フェスティバル」は、国内の若手振付家の支援プログラムとして

注目を集めている。今後の活躍が期待される3人の新進振付家が新作を競いあうこのフェスティバルは、新作の発表の場が与えられるのみならず、選ばれた3人にパークタワーが新作を委嘱し、創作のための稽古場として約2カ月間スタジオを提供する創作段階からの支援プログラムである。

第1回の“ネクストダンス”の旗手として選ばれたのは、能美健志・井手茂太・伊藤キムの3人。フェスティバルは通しチケットが完売する盛況ぶりで、成功のうちに終了した。コンテンポラリー・ダンスにおける若手アーティストの育成の場として、今後のさらなる充実が期待される。

同プログラムの運営は、ビルを所有・運営している東京ガス都市開発[株](東京ガスグループ)がおこなっている。

パークタワー・ネクストダンス・フェスティバルより
井手茂太 振付「アンノジョー」

■企業プロフィール

本社所在地	東京都
業　　種	ビル賃貸業
設 立 年	1991年
資 本 金	86億円
従業員数	159人

●阪神アートプロジェクトへの支援●

松下電器産業[株]

撮影／米田定蔵

大きな災害の後、芸術が被災地にできることはいったい何なのか――阪神・淡路大震災は多くの芸術関係者に人間とアートのかかわりについて根源的な問いを投げかけた。

フランス人アーティスト、ジョルジュ・ルースは取り壊しが決まった建物を作品化して写真に残すことで知られた作家である。「彼を招聘して神戸で作品をつくってもらおう。それを記録に残し、被災地の希望の光にしよう」。現地で救援活動に奔走していた松下電器のメセナ担当者が美術評論家・岡部あおみとともに一念発起して実現したのがこの「阪神アートプロジェクト」である。

この発案は、瞬く間に阪神間の美術関係者の連帯を生み、美術館学芸員や芸術大学の教師、美術作家など26名による実行委員会が組織された。彼らの呼びかけで学生や企業人など140人ものボランティアが集まり、95年夏、ルースの8枚の写真作品「廃墟から光へ」が制作された。作品1組が地元美術館に寄贈され、95年秋から97年春にかけて全国15カ所で巡回展もおこなわれた。

来日を快諾したルースの派遣はフランス政府が援助。松下電器は制作費の他、制作場所の提供、社員のボランティア、ハイビジョンでの記録制作、完成作品の巡回展サポート、告知用のインターネット上ホームページ作成など、プロジェクトのプロセス全般において柔軟な対応で多面的な支援をおこない、担当部署のみならず多くの部署を巻きこんだメセナ活動を展開した。また同社を核として、キリンビール、メルシャン軽井沢美術館、ホルベイン工業、ターナー色彩など、趣旨に賛同した他の企業も資材提供などさまざまなかたちでサポートをおこなった。

芸術の力で被災地の人々のエネルギーを結集し、震災の記憶を伝え残し広げてゆく活動となったこのプロジェクトは、「お金だけではない」新たなメセナのあり方をも提示し、芸術と社会の今後の関係に大きな希望をもたらした。

広島・ギャラリーぐうてでの巡回展（97年1月）

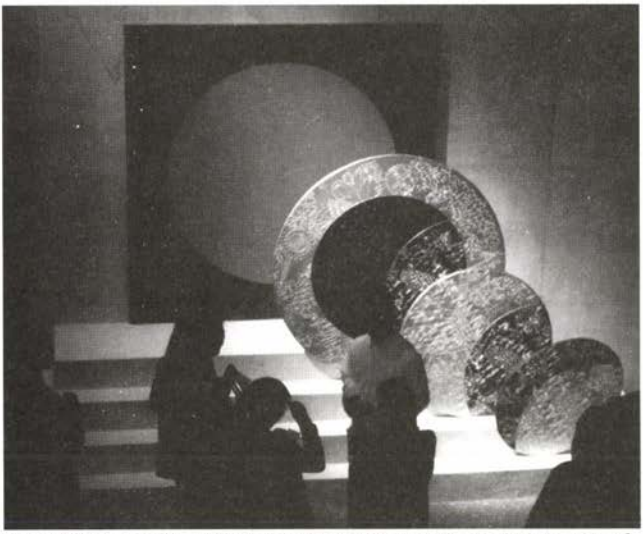
■企業プロフィール

本社所在地	大阪府門真市
業　　種	電気機器製造販売
設 立 年	1918年
資 本 金	2085億円
従業員数	4万6972人

ダイムラー・ベンツグループ アート・スコープ

●ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラーシップの実施●

在日ダイムラー・ベンツグループ



96年度派遣アーティスト、邱世源による展覧会［東京・青山のスパイラルホールにて］

ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラーシップは、毎年日本の若手現代美術作家1名をフランス中西部のロット・エ・ガロンヌ県に派遣し、滞在制作の機会を与えるアーティスト・イン・レジデンス・プログラムである。

91年、文化事業の一環としてアーティスト・イン・レジデンスを計画していたロット・エ・ガロンヌ県の要請で、ダイムラー・ベンツ社とメルセデス・ベンツ日本[株]の協力によりスタートした本スカラーシップは、95年から在日ダイムラー・ベンツグループ全体による支援に拡大し、世界規模で展開している同グループのメセナ活動の一環としていっそうの充実が図られた。

派遣された日本人アーティストは、豊かな自然と温暖な気候に恵まれたガスコーニュ地方のモンフランカン市にひと夏滞在し、創作活動に専念する。同市は毎年計6名の作家を受け入れており、他国のアーティストたちとの交流は、2カ月半の滞在を刺激に満ちたものとしている。

また、滞在後はフランスと日本で展覧会が開催され、成果を発表する機会が与えられる。

選考は、日本国内の6名の専門家が推薦する12名のアーティ

ストの中からおこなわれる。最終選考委員は日本の美術専門家、ダイムラー・ベンツの代表者、モンフランカン市長、独仏の駐日大使など、日独仏の国際プログラムを象徴する人々で構成されている。現在は公開審査となり、国内でのキャリア、将来に向けて質の高い作品を生み出す可能性、現地で文化交流に貢献しうる資質など、明確な選考基準のもと、オープンかつ透明な選考がおこなわれている。96年は邱世源が派遣され、滞在制作をおこなった。

モンフランカン風景

■企業プロフィール（メルセデス・ベンツ日本[株]）

本社所在地	東京都
業　　種	自動車および関連製品の輸入・販売
設 立 年	1986年
資 本 金	80億円
従業員数	433人

メセナ奨励賞

●斎藤記念川口現代美術館の運営●
[株]ローザ

榎倉康二「予兆──床・手」[「レクイエム」展カタログ表紙より]

斎藤記念川口現代美術館は、70年代以降の日本の現代美術を専門にあつかう日本でも数少ない美術館で、自主企画展を通じてわが国の若手・中堅作家を支援しつづけている。

マネキン製造および総合ディスプレイを社業とする[株]ローザは、埼玉県川口市の本社ビル新築の際、クリエイティヴィティを重視する本業にかんがみて、芸術支援を決意。須賀忠治社長の親戚である斎藤規子氏の篤志も得て、美術館が併設されることとなった。

こうして94年、本社ビルの1階から3階を占める斎藤記念川口現代美術館が開館した。エントランスはじめ展示スペースはオフィスから完全に独立、専門の学芸員も擁し、開館以来、日本の若手作家たちの作品収集も始めている。

個人コレクションの保存・公開のために設立される私立美術館が多い中、同館はコレクションではなく「日本の現代美術の若手支援」という理念から出発したユニークな存在である。評価の定

まっていない同時代の美術は大規模な観客動員は見込めず、またその収集には大きなリスクがともなう。ましてや海外の著名なコンテンポラリー・マスターではなく、日本の若手作家の作品のみを展示・収集するのは、勇気ある決断といえよう。

とりわけ96年に開催した「レクイエム――榎倉康二と33人の作家」展は充実した企画であった。東京芸術大学で教鞭をとり、数多くの優れた作家を育てた榎倉康二が前年急逝したのを悼み、教え子たち33人による追悼展を連続開催。はからずも日本の中堅作家たちの活躍を集約して展観する貴重な機会となり、大きな注目を集めた。

同時代の造形表現に投資する――その明快なポリシーの徹底により、わが国の未来の感性がここに育まれつつある。

美術館エントランス

■企業プロフィール

本社所在地	埼玉県川口市
業　　種	商業環境造形企画デザインほか
設 立 年	1962年
資 本 金	4900万円
従業員数	310人

メセナ地域賞

●ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作●

[株]みちのく銀行

©沢田サタ

青森県を中心に111店舗を有するみちのく銀行は、96年に合併20周年を記念して、青森市出身の報道カメラマン、故・沢田教一の生涯をつづったドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」を制作・上映した。

沢田はベトナム戦争の報道写真「安全への逃避」でピュリッツァー賞を受賞。70年カンボジアで取材中に銃撃され、34歳の若さで亡くなった。

みちのく銀行では沢田教一の存在とその業績を国内、特に県民に広く知ってもらい、郷土の誇りを後世に伝えたいという願いから、同映画を制作。撮影にかかる費用を負担した他、大道寺小三郎頭取(現会長)みずからシナリオ作りや編集作業にも参加し、香港やハノイでの撮影に現地滞在の行員が協力するなど、全面的なバックアップをおこなった。このように地方銀行が映画、とりわけ興行収入のあまり見込めないドキュメンタリー映画に支

援するというメセナ活動は非常にめずらしい例といえる。

この映画は沢田に心酔していた五十嵐匠監督が同行に協力を要請して作られたもので、96年度シネマ旬報ベスト10の文化映画部門の第1位に輝いた他、毎日映画コンクールでも記録文化映画部門のグランプリを受賞、高い評価を受けている。また、監督自身も青森県出身であることから、題材・監督・制作とも青森県という「地方発信型」の映画としても注目を集めた。

みちのく銀行では完成後、全国公開に先駆け、青森市、弘前市、八戸市でのべ10回にわたり無料試写会を開催。また、今年に入って青森県内の全高校にこの作品のビデオを寄贈するなど、積極的に地域の人々に鑑賞の機会を提供した。さらに全国公開にあわせて東京・恵比寿でおこなわれた写真展「沢田教一のまなざし展」にも協賛。写真展の入場者も1万3000人にのぼり、沢田教一の業績があらためて注目された。

写真展オープニング風景

■企業プロフィール

本社所在地	青森市
業種	銀行業
創立年	1921年
資本金	241億円
従業員数	1733人

●十勝に根ざした芸術文化活動●

六花亭製菓[株]

坂本直行記念館でのコンサート風景

北海道帯広市に本社をもつ六花亭製菓[株]は、文芸・音楽・演芸・絵画と多岐にわたる芸術文化活動を長年継続しておこなっている。

十勝の子どもたちに詩の発表の場を提供しつづけている児童詩誌「サイロ」はとくに息の長い活動で、1959年の発刊から毎月休まず発行。今年8月で450号を数え、単行本も出版されている。

また、82年に創業50年を記念して室内楽の演奏会と古典落語の寄席を開催したのをきっかけに、「坂本直行記念館」や本店4階の「六花亭ホール」などで毎年コンサートや寄席をおこなっている。こうした市民と演奏者の交流が下地となって、同社を事務局に「十勝ひろびろ音楽祭」や「帯広モーツアルト協会」が発足。96年に10周年を迎え、東京で記念公演もおこなった「十勝ひろびろ音楽祭」は、同社の温かい歓迎もあって参加を希望する演奏者も多い。

美術の分野では、開拓農民のかたわら山岳画家として山や草花を描いてきた坂本直行の遺作を後世に伝えるため、92年、中札内村にある柏の原生林に「坂本直行記念館」を建設。また、96年同地に歴史的石造建築の帯広湯を移築して、北海道の雄大な山の姿を集めた「北の十名山・相原求一朗美術館」を開館した。94年には本店3階にギャラリーを開設し、地元作家の絵画を中心に企画展を開催している。今年12月には帯広市最古のレンガ建築を増改築した「相原求一朗デッサン館」も開館する。

「十勝の地域・住民の日常生活に根づいたイベントであり、施設でなければならない」という理念のもと、文化活動はすべて自社で企画・運営され、活動には多くの社員が自主的にたずさわっている。

児童詩誌「サイロ」

■企業プロフィール

本社所在地	北海道帯広市
業　　種	和洋菓子製造販売
設 立 年	1933年
資 本 金	9150万円
従業員数	781人

（五十音順）

[株]アートネイチャー（東京都）
加藤楸邨記念館の運営

アート・ファクトリー[株]（東京都）
からくりミュージアムの運営

[財]愛銀教育文化財団（愛知県）
教育・文化活動に対する助成並びに援助

[株]アイネス（神奈川県）
EM2 JAZZコンサートの支援、「ウイーンフィルの仲間達」公演の協賛

[株]秋山愛生館（北海道）
札幌の演劇活動の支援・振興

旭硝子[株]（東京都）
九州ガラスアート展'96の開催

[株]朝日新聞社（東京都）
朝日賞をはじめとする表彰事業

朝日生命保険[相]（東京都）
新都心プロムナードギャラリーの運営、第26回全国児童生徒絵画・かきぞめコンクールの実施ほか

[財]アサヒビール芸術文化財団（東京都）
美術・音楽を日本で学ぶ外国人留学生の支援

朝日放送[株]（大阪府）
ザ・シンフォニーホールの運営、ABCギャラリーの運営

[株]足利銀行（栃木県）
あしぎん婦人夏期大学講座の開催、宇都宮美術館への絵画寄付、栃木県交響楽団の支援ほか

[財]アフィニス文化財団（東京都）
わが国のプロオーケストラを対象とした各種支援活動

[財]尼信地域振興財団（兵庫県）
オペラ公演に対する支援

アメリカン・エキスプレス財団（東京都）
鎌倉駅前観光案内板の設置

[財]アリオン音楽財団（東京都）
音楽・芸術文化発展のための諸活動

[株]イトーヨーカ堂（東京都）
イトーヨーカドー子ども図書館、高校生懸賞作文、小さな童話大賞の実施

[株]伊予銀行（愛媛県）
伊予銀行地域文化活動助成制度

[財]植野アジア芸術文化振興財団（兵庫県）
氷上町立植野記念美術館の建築寄贈・運営

[財]エー・ビー・シー音楽振興財団（大阪府）
ABC新人コンサートの実施

[株]エフエム東京(東京都)
TOKYO FM少年合唱団の育成、アースデー世界中継コンサートの実施

大川創業[株](大阪府)
関西フィルに対する資金・物的・場所的援助

[財]大桑教育文化振興財団(和歌山県)
民俗芸能・郷土文化活動に対する資金援助

大阪ガスグループ(大阪府)
扇町ミュージアムスクエアの運営～OMS戯曲賞の展開～

大関[株](兵庫県)
大関座布団コンサート、日本全国・心のふれあい便の開催

[財]音楽鑑賞教育振興会(東京都)
音楽鑑賞教育に関する研究・助成・教材制作・出版事業

花王[株](東京都)
花王奨励賞の実施

カスミグループ(茨城県)
「わたしの企画」応援します!の実施

[株]燠乎堂(群馬県)
ジュサブロー人形展、丸木俊展の開催

関西電力[株](大阪府)
かんでんふれあいコンサートの実施、美浜美術展の開催ほか

[株]北一硝子(北海道)
日本美術展カタログ収集プロジェクトの協力

[社]北里研究所(東京都)
絵のある病院

北野建設[株](長野県)
北野文芸座の運営

[財]北野美術館(長野県)
美術館の運営と特別展の開催

キッセイ薬品工業[株](長野県)
地域に根づいた文化支援活動

岐阜信用金庫(岐阜県)
ウィーン東京アンサンブル演奏会、夢のハーモニー'96の開催

キヤノン[株](東京都)
写真新世紀の活動

キリンビール[株](東京都)
ジャンルを問わず若い芸術家の才能を見出し応援する活動

[財]キリン福祉財団(東京都)
キリン劇あそびフェスティバルの実施、キリンファミリー賞の作品募集・発表ほか

近畿日本ツーリスト[株](東京都)
旅の文化研究所の「公募研究」への助成金支給など

[財]芸術文化振興会(長野県)
駒ヶ根高原美術館の運営

公益信託愛媛出版文化賞基金(愛媛県)
公益信託愛媛出版文化賞基金の実施

在日ダイムラー・ベンツグループ(東京都)
ダイムラー・ベンツグループ アート・スコープ〜
ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラーシップの実施

[財]佐賀銀行文化財団(佐賀県)
新人賞の贈呈

[株]さくら銀行(東京都)
さくら銀行京都文化財展示室と貨幣資料室の運営、プロムナードコンサートの開催

[財]三銀ふるさと文化財団(三重県)
地域文化活動貢献者の顕彰、文化振興のための文化講演会、コンサート等の開催

サントリー[株](東京都)
サントリー1万人の第九コンサートの開催

三洋電機[株](大阪府)
大阪シンフォニカーの演奏活動支援

JTB(東京都)
旅行文化講演会の実施

[株]資生堂(東京都)
海外新進日本人作家紹介展の開催

主婦の友グループ(東京都)
カザルスホールの運営

[株]しゅんこう(兵庫県)
「和紙ちぎり絵」の芸術文化活動に対する資金・人的・物的援助

真生印刷[株](大阪府)
花と緑で世界を結ぶ児童・生徒絵画コンクールの実施

[財]新日鐵文化財団(東京都)
クラシック音楽と日本の伝統音楽(邦楽)の支援

[株]スペース・ゼロ(東京都)
新宿狂言の実施

住友海上火災保険[株](東京都)
しらかわ・ジュネス・ストリングス・サマースクール&コンサートの開催

[株]住友銀行(東京都)
第6回住友銀行スプリングコンサートの実施

住友生命保険[相](大阪府)
クラシック音楽専用いずみホールの運営

セイコー電子工業[株](千葉県)
エスアイアイ・コンサートの協賛

[株]西友(東京都)
サンダンス・フィルム・フェスティバル・イン・トーキョーの実施ほか

[株]セッションハウス(東京都)
芸術文化活動に対する資金・人的・物的・場所的支援

千里朝日阪急ビル管理[株](大阪府)
演劇・発表会・コンサートに対するA&Hホール使用料特別料金の実施

ソニーグループ(東京都)
青少年に対するクラシック音楽普及振興活動

第一生命保険[相](東京都)
VOCA展'97の開催、第一生命ギャラリーの運営、劇団「扉座」への支援ほか

[財]ダイキン工業現代美術振興財団(大阪府)
国立国際美術館の事業支援

[株]大光銀行(新潟県)
長岡交響楽団への活動支援

大洋酒造[株](新潟県)
三面川を語る集いの開催

高松建設[株](大阪府)
タカマツ・ランチ・タイム・ミニ・コンサートの開催

田窪恭治――サン・ヴィゴール・ド・ミュー礼拝堂プロジェクト日本支援委員会(東京都)
田窪恭治－サン・ヴィゴール・ド・ミュー礼拝堂プロジェクトの実施

[財]たましん地域文化財団(東京都)
「多摩のあゆみ」の定期刊行・多摩郷土文庫・多摩歴史叢書の刊行などの地域文化活動

[株]千葉銀行(千葉県)
ちばぎんアートギャラリーの運営、ちばぎんひまわりコンサートの開催

[財]中信美術奨励基金(京都府)
京都美術文化賞の贈呈、京都の美術文化の支援

月星化成[株](福岡県)
つきほし創作館の実施

TOA[株](兵庫県)
ジーベックホールを中心としておこなっている音文化啓蒙活動

[株]デジタル・メディア・ラボ(東京都)
マルティメディア時代のソフトクリエイター・映画制作者の育成支援

田苑栗源酒造[株](鹿児島県)
田苑酒蔵サロンコンサートの開催

[株]電通　(東京都)
「電通ギャラリー」の年間活動

東京オピニオンズ（東京都）
東京オピニオンズフェスティバルの実施

東京海上火災保険［株］（東京都）
トウキョウマリン・ギャラリーの運営

東京ガス［株］（東京都）
第30回小・中学生陶芸コンクールの実施

東京ガス都市開発［株］（東京都）
パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施ほか

東京急行電鉄［株］（東京都）
東急フォーラムの開催ほか

東京電力［株］（東京都）
メセナ企業雑誌「イリューム」の発行

［株］東芝（東京都）
T-BRAIN CLUBの運営、東芝フィルハーモニー管弦楽団米国公演

東陶機器［株］（福岡県）
ギャラリー・間の活動、建築系芸術書の出版活動ほか

東邦ガス［株］（愛知県）
自然や環境をテーマとした詩の募集活動

［有］東葉産業（千葉県）
柏市文化フォーラム104大賞展・TAMON賞の実施

同和火災海上保険［株］（大阪府）
ザ・フェニックスホールの運営

［社］都市開発協会（東京都）
専門図書館都市問題資料室の設置・運営

凸版印刷［株］（東京都）
ブリンツ21グランプリの実施、印刷資料館の運営、読書感想画中央コンクール協賛

［株］トナカイ オペラサロン・トナカイ（東京都）
若手アーティスト育成とオペラ文化の普及

トヨタ自動車［株］（東京都）
トヨタ・エイブル・アート・フォーラム、トヨタ・アートマネジメント講座の開催ほか

［株］ナンバースリー（東京都）
創作キャラコン学生大賞の実施

［財］日航財団（東京都）
アジア・アートフォーラム'96の開催

日産自動車［株］（東京都）
社員や関連団体・販売会社との連携による"子どもの夢や想像力を育む"メセナ活動

日動火災海上保険［株］（東京都）
東京国立博物館への協賛、日動キュリオの活動

日本アイ・ビー・エム[株](東京都)
企業文化誌「無限大」の発行、「日本IBMバレエ特別奨学金」制度の設置ほか

日本オリベッティ[株](東京都)
雑誌「SPAZIO」の発行

日本航空[株](東京都)
JALステージスペシャル比叡山延暦寺音舞台の開催

[財]日本交通公社(東京都)
観光文化資料館の運営

[財]日本室内楽振興財団(大阪府)
第2回大阪国際室内楽コンクール、第2回大阪国際室内楽フェスタの開催ほか

日本信販[株](東京都)
日本信販NICOSギャラリーの運営

日本たばこ産業[株](東京都)
生命誌研究館の運営

日本電気[株](東京都)
NECスーパータワーコンサートの開催、オーケストラへの世界的規模での支援

日本電信電話[株](東京都)
NTT－N響コンサートの開催

日本メナード化粧品[株](愛知県)
メナード美術館の運営

八光信用金庫(大阪府)
地元老人劇団公演の全面的支援ほか

ぴあ[株](東京都)
PFF1996(ぴあフィルムフェスティバル)の実施

[財]東日本鉄道文化財団(東京都)
地方文化事業支援

日立金属[株](東京都)
図書館活動支援

[財]ひろしん文化財団(広島県)
ひろしま平和能楽祭、青少年のための能楽鑑賞教室の開催ほか

[株]ファミリーマート(東京都)
ロシア・バレエ・インスティテュートの運営

[株]フィリップ モリス(東京都)
フィリップ モリス アート アワード1996の実施

[株]フォーバル(東京都)
第3回フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウスコンクールの実施

[株]福岡シティ銀行(福岡県)
「博多に強くなろう」「北九州に強くなろう」シリーズの実施

[財]福岡文化財団(福岡県)
プロムナード・コンサートの開催

[株]フジカワ画廊(東京都)
公的展覧会への作品貸出及び出品協力

[株]富士銀行(東京都)
'97成人の日コンサートの開催

富士ソフトABC[株](神奈川県)
全日本ロボット相撲大会の開催

富士通[株](東京都)
富士通コンサートの実施

[株]平和(群馬県)
東京交響楽団創立50周年記念特別演奏会の特別協賛

北海道放送[株](北海道)
HBC少年少女合唱団、HBCジュニアオーケストラの運営

[株]ホテルオークラ(東京都)
アートは世界のこどもを救う〜企業の名品アートコレクション展の開催

松下電器産業[株](大阪府)
阪神アートプロジェクトへの支援

マルホ[株](大阪府)
全国俳誌ダイジェスト「俳壇抄」の発行と贈呈

三浦藤沢信用金庫(神奈川県)
遊行寺薪能の実施

[株]みちのく銀行(青森県)
ドキュメンタリー映画「サワダSAWADA」の制作ほか

三井広報委員会(東京都)
CLOSE-UP OF JAPAN, NEW DELHI 1997の開催

三菱地所[株](東京都)
横濱JAZZ PROMENADE'96の開催

[株]南日本放送(鹿児島県)
MBCユースオーケストラ演奏活動

明治生命保険[相](東京都)
第10回全日本マーチングフェスティバルへの協賛活動

メルシャン[株](東京都)
メルシャン軽井沢美術館の運営

モービル石油[株](東京都)
モービル音楽賞の開催

森ビル[株](東京都)
日本美術展カタログ収集プロジェクトへの協力

[財]ヤギメセナファンデーション(石川県)
ヤギスクールシアター・ミュージカル公演「99真夏の…突然」の実施

安田火災海上保険[株](東京都)
安田火災人形劇場ひまわりホールの運営

[財]安田火災美術財団(東京都)
安田火災東郷青児美術館の運営と表彰事業

[株]柳屋本店(静岡県)
芸術文化事業[展覧会・公演]の開催

[財]山形しあわせ銀行教育振興基金(山形県)
教育振興への寄与

ヤマト運輸[株](東京都)
音楽宅急便"おしゃべり好きなコンサート"の開催

[株]雄松堂書店(東京都)
ゲスナー賞の実施

[財]ユニオン造形文化財団(大阪府)
空間造形デザインに関する助成

吉川紙商事[株](東京都)
'NATURE-MATERIAL AND IMAGE' Contemporary Art From Japanの実施

[財]よんでん文化振興財団(香川県)
四国地域における芸術文化向上への協力

[有]纏依巽 (東京都)
アジアンブライダル'97～歓びの風景の開催

[株]リクルート(東京都)
クリエイション・ギャラリーG8／ガーディアン・ガーデンの活動と運営

[財]理想教育財団(東京都)
新孔版画コンクールと新孔版画展の実施ほか

ルイ・ヴィトンジャパン[株](東京都)
水戸芸術館オープニングレセプション支援活動

[株]ローザ(埼玉県)
斎藤記念川口現代美術館の運営

[財]ローランド芸術文化振興財団(大阪府)
ローランドファミリーコンサート第2回冬休み音楽会の開催ほか

六花亭製菓[株](北海道)
十勝に根ざした芸術文化活動

[株]ワコールアートセンター(東京都)
ARTLIFE21「Join Me!!」の開催

1991年

メセナ大賞

林原グループ　国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか

メセナ特別賞

[株]INAX　建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
コニカ[株]　大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
新日本製鐵[株]　35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設

メセナ賞

岩谷産業[株]　ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
オムロン[株]　クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
セイコーエプソン[株]　サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
トヨタ自動車[株]　アマチュアオーケストラの支援活動
モービル石油[株]　モービル・ライブ・サウンズの提供

1992年

メセナ大賞

[株]すかいらーく　[財]東京交響楽団の演奏活動支援

メセナ特別賞

[財]末永文化振興財団　末永文化センターの運営
ぴあ[株]　PFF '91(ぴあフィルムフェスティバル)の開催
[財]ポーラ伝統文化振興財団
わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動

メセナ賞

[株]紀伊國屋書店　紀伊國屋ホールの運営
シヤチハタグループ　ジャパン・アート・スカラシップの協賛
セゾングループ　MUSIC TODAY '91の開催
日本アイ・ビー・エム[株]　IBMウェルフェア・コンサートの開催
[株]紅三　ベニサン・スタジオ、ベニサン・ピットの運営

1993年

メセナ大賞

セゾングループ　セゾン美術館の運営

メセナ特別賞

[財]トヨタ財団　「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
フィリップ モリス[株]　日本美術修復計画への支援
[株]南日本放送　MBCユースオーケストラの運営

メセナ賞

大阪ガスグループ　扇町ミュージアムスクエアの運営
[財]東芝国際交流財団　国内外の美術館、博物館などへの助成
日本生命保険[相]　30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
松下電器産業[株]　グローブ座への支援
[財]ローム ミュージック ファンデーション　音楽文化振興活動

1994年

メセナ大賞 サントリー[株]　サントリーホールの運営と活動

審査委員特別賞 [株]タダノ　イースター島モアイ像修復活動

メセナ育成賞 [株]東急文化村　シアターコクーン戯曲賞の運営

メセナ企画賞 三和酒類[株]　美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動

メセナ国際賞 [財]日航財団　世界こどもハイク(俳句)コンテストの運営

メセナ奨励賞 [株]あさば旅館涵翠閣　「修善寺芸術紀行」の実施

メセナ地域賞 カトーレック[株]　四国民家博物館の運営

メセナ普及賞 [財]日本生命財団　「博物館総合案内」書の出版

1995年

メセナ大賞 TOA[株]　ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動

審査委員特別賞 [財]京都服飾文化研究財団
「モードのジャポニスム～キモノから生まれたゆとりの美～」展の開催など

メセナ育成賞 [株]パルコ　「URBANART」(アーバナート)の開催

メセナ企画賞 三菱広報委員会
国際識字年記念・三菱IMPRESSION－GALLERY～アジア子供アート・フェスティバル～の実施

メセナ国際賞 [財]大同生命国際文化基金
「アジア現代文芸」プログラムの翻訳出版

メセナ奨励賞 広島信用金庫
「ひろしま平和能楽祭」「青少年のための能楽鑑賞教室」の開催

メセナ地域賞 稚内信用金庫
稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など

メセナ普及賞 [財]三井海上文化財団
地域住民のためのコンサートの共同主催

1996年

メセナ大賞 アサヒビール[株]
ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた未来文化創造型メセナ活動

審査委員特別賞 キヤノン[株]　「アートラボ」の企画・運営

メセナ育成賞 [株]毎日新聞社
「第64回日本音楽コンクール」(主催　毎日新聞社・日本放送協会)の開催と長年にわたる同コンクールの運営

メセナ企画賞 [株]ヨークベニマル
絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業

メセナ国際賞 凸版印刷[株]
「欧米のポスター100」復刻事業

メセナ奨励賞 [株]海文堂書店
「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施

メセナ地域賞 [財]八十二文化財団
心の豊かさを求めて－八十二文化財団10年のあゆみ－

メセナ普及賞 大日本印刷[株]
「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

[社]企業メセナ協議会会員

正会員

[株]I&S
[株]朝日広告社
[株]朝日新聞社
朝日生命保険[相]
[株]旭通信社
アサヒビール[株]
朝日放送[株]
味の素[株]
[株]イトーヨーカ堂
一帆会・昭和電工グループ
[株]INAX
岩尾磁器工業[株]
[株]インター・カルチャー・クラブ
[株]エイ・アイ・エイ
[株]エフエム東京
エルメス・ジャポン[株]
王子製紙[株]
大阪ガス[株]
オムロン[株]
[株]オリエントコーポレーション
[株]オンワード樫山
花王[株]
鹿島建設[株]
カトーレック[株]
鐘紡[株]
カルティエ　ジャパン[株]
勧角証券[株]
関西電力[株]
キヤノン[株]
[株]求龍堂
京セラ[株]
キリンビール[株]
[株]京王プラザホテル
[株]経済界
[株]現代彫刻センター
[株]講談社
[株]光文社
コスモ石油[株]
[株]さくら銀行
[株]産業経済新聞社
サントリー[株]
三洋電機[株]
三和酒類[株]
JTB
[株]ジェイブ
[株]資生堂
清水建設[株]
シヤチハタ工業[株]
ジャスコ[株]
[株]集英社
[株]主婦と生活社
[株]主婦の友社
[株]小学館
松竹[株]
[株]新潮社
新日本製鐵[株]
住友海上火災保険[株]
[株]住友銀行
住友生命保険[相]
セイコーエプソン[株]
[株]世界文化社
積水化学工業[株]
セコム[株]
セゾングループ
全国朝日放送[株]
セントラル警備保障[株]
全日本空輸[株]
[株]増進会出版社
ソニー[株]
[株]第一勧業銀行
第一企画[株]
第一生命保険[相]
[株]大広
大正製薬[株]
大東京火災海上保険[株]
大同生命保険[相]
大日本印刷[株]
[株]ダイヤモンド社
大和證券[株]
武田薬品工業[株]
[株]竹中工務店
[株]タダノ
[株]淡交社
チェースマンハッタン銀行
中部ガス[株]
TOA[株]
TBS[株]東京放送
[株]テレビ東京
[株]電通
東海旅客鉄道[株]
[株]東急エージェンシー
東急建設[株]
[株]東急百貨店
東京ガス[株]
東京急行電鉄[株]
東京電力[株]
[株]東京ドーム
[株]東京三菱銀行
同和火災海上保険[株]
[株]十勝毎日新聞社
凸版印刷[株]
トヨタ自動車[株]
[株]トライグループ
西日本旅客鉄道[株]
[株]日動画廊
[株]ニチレイ
日産自動車[株]
日東興業[株]
[株]ニッポン放送
日本アイ・ビー・エム[株]
日本アムウェイ[株]
日本AT&T[株]
日本火災海上保険[株]
[株]日本経済新聞社

日本航空[株]
日本酸素[株]
日本食研[株]
日本信販[株]
日本製紙[株]
日本生命保険[相]
日本たばこ産業[株]
日本テレビ放送網[株]
日本電気[株]
日本電信電話[株]
日本電波塔[株]
野村證券[株]
バイオニア[株]
[株]博報堂
[社]林原共済会
ぴあ[株]
東日本旅客鉄道[株]
[株]美研
久光製薬[株]
[株]日立製作所
フィリップモリス[株]
[株]富士銀行
富士ゼロックス[株]
[株]フジタ
富士通[株]
[株]フジテレビジョン
[株]富士プロジェクト
[株]婦人画報社
[株]ブリヂストン
[株]文藝春秋
本田技研工業[株]
[株]毎日新聞社
[株]マガジンハウス
松下電器産業[株]
丸紅[株]
三井観光開発[株]
三井不動産[株]
[株]三越
三菱重工業[株]
三菱商事[株]
三菱信託銀行[株]
メルシャン[株]
[株]ヤギコーポレーション
安田火災海上保険[株]
安田生命保険[相]
山武ハネウエル[株]
ヤマト運輸[株]
ヤマハ[株]
雪印乳業[株]
[株]ヨークベニマル
[株]吉野工業所
[株]読売広告社
[株]読売新聞社
[株]リクルート
ルイ・ヴィトン　ジャパン[株]
[株]レナウン
ローム[株]
[株]ワコール

準会員

[財]愛知県文化振興事業団
茨城県
EU・ジャパン　フェスト日本委員会
神奈川県
[学]河合塾生涯教育開発室
[社]企業メセナ群馬
京都商工会議所
[財]京都服飾文化研究財団
熊本県
慶応義塾大学アート・センター
芸術文化交流の会
[株]劇団影ぼうし
劇団四季
[株]劇団飛行船
[財]埼玉県芸術文化振興財団
佐賀県企業メセナ協議会
[株]シアター・ワークショップ
[株]シィー・ディー・アイ
[株]社会工学研究所
昭和音楽大学
[財]新国立劇場運営財団
大東文化大学書道研究所
[有]ダブルフェイス
地人会
中央区文化・国際交流振興協会
東海メセナ研究会
[財]東京都歴史文化財団
[株]トナカイ　オペラサロントナカイ
[株]トライビジョン
[財]堂本印象記念近代美術振興財団
日産労連リック事業部
[社]日本演奏連盟
[財]日本オペレッタ協会
[社]日本芸能実演家団体協議会
[財]日本交通文化協会
[財]八十二文化財団
[株]ピー・エム・エフセンター
藤沢市
[株]フジテレビギャラリー
[財]北海道文化財団
[株]ミクル劇団
[財]水戸市芸術振興財団
矢島邦茂法律事務所
[財]余暇開発センター

97年12月1日現在
50音順

大賞部会

（五十音順）

部会長

田村祥蔵　(株)日本経済新聞社　取締役・事業局長

メンバー

金成英雄　(株)朝日新聞社　文化企画局文化メセナ部長
小玉　武　サントリー(株)　常任理事　文化事業部専任部長
高木隼二　清水建設(株)　総合企画室経営企画部長
中島和枝　日本アイ・ビー・エム(株)　社会貢献課長
萩原誠四郎　(株)毎日新聞社　広告局広告企画部部長
福川眞樹　(株)朝日広告社　新聞局局長
舟本恵美子　(株)博報堂　文化事業局事業プロデュース・ディレクター
三谷和央　松下電器産業(株)　社会文化部副参事
茂木周二　(株)産業経済新聞社　営業局企画開発部次長
湯本信男　(株)読売新聞社　広告局広告制作部長

事務局

専務理事　根本長兵衛
大賞担当　熊倉純子　久保田大介　武田直樹　石動貴子

1997年12月5日　発行・社団法人企業メセナ協議会

社団法人企業メセナ協議会は

1990年2月に設立された
企業メセナ（芸術文化支援）の活性化をめざす
わが国初の企業の連合体です。
主たる事業として、企業の芸術文化支援についての
1.啓発・普及　2.情報収集・仲介
3.調査・研究　4.顕彰
5.国 際 交 流　6.助成
をおこなっています。

「メセナ大賞'98」の応募要項は、1998年3月末に発表する予定です。
詳細は企業メセナ協議会事務局までお問い合わせください。

Association for Corporate Support of the Arts

社団法人 企業メセナ協議会

〒100 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン13階

Tel.03-3213-3397 Fax.03-3215-6222

URL:http//www.mediagalaxy.co.jp/mecenat

E－Mail:mecenat@kt.rim.or.jp